



▲小旗を手にパレードする越原保育園児

### 喜びの開通！越原バイパス陰地区間

11月1日、待望の越原バイパス・陰地区間の竣工式が盛大に行われました。

平成元年度から工事が進められてきた越原バイパス。今年3月には、稲垣製材所前から今田屋までの供用が始まっていましたが、今回は、その区間も含め、さらに安江自動車の前までの完成式典となりました。

式典では、神事に続いて、今回完成となった1,760mを自動車でパレード。

越原バイパスは、これでその半分が完成し、いよいよ来年度からは、加子母村境までの事業が始まります。



竣工式のテープカット



神事後、稲垣製材所前からパレード

# 広報 ひがししらかわ

1995 11 No.413  
平成7年

## 人口の動き

—10月末住民登録人口から—

世帯数	908	世帯
人口	3,371	人
転入	2	人
転出	4	人
出生	2	人
死亡	3	人

先月と比較して3人減  
昨年同月と比較して28人減

# 戦後50年



村長 桂川 眞郷

## 戦後五十年を迎えて

第二次世界大戦が終結してから五十年の記念すべき年を迎えました。今過ぎた半世紀を顧みますとき、長い歴史の中でも特筆すべき激動の時代でありました。私も太平洋戦争の最中から敗戦前後の異常な社会の時代を学生のころに体験しましたが、当時のさまざまな記憶は今も思い出されます。ましてや先輩、高齢者の皆さんは、生死をかけた戦争に参加され、あるいは軍事工場で働かれた当時のことは決して忘れられないことと思います。本村においても日中戦争と太平洋戦争で百九十九名の若い命が失われ、さらに国策による満州開拓に参加された方の三分の一にあたる九十二名が異郷の地で亡くなられました。また、当時村では、婦人たちやお年寄り、家を守り、食料増産やあらゆる仕事に身を粉にして働き、子どもたちまでも田畑や山仕事に動員されました。

こうした戦中、戦後の最も厳しい苦難の時代を生き、戦後、復興に汗を流し、また、伊勢湾台風をはじめ幾多の災害を克服し、日本経済の高度成長による物の豊かさや科学技術の発展により世界屈指の経済大国に発展を遂げ、国際化、自由化時代を迎えました。そして今、戦後五十年という大きな節目の年にあたり改めて戦争を考え、その実態を思い起こし平和の尊さ、ありがたさを再認識すると同時に過去の戦争がもたらした大きな犠牲と悲劇を歴史的教訓として決して風化させることなく、戦争を知らない世代の人たちや子や孫に語り継ぎ、今日の平和と繁栄のよき時代に生きる幸せに感謝し、恒久平和に努力する責務があります。村では、すでに帰還軍人の方々をはじめ遺族会、開拓関係者のご熱意とご尽力により戦記「平和への礎」が編纂されたほか、「平和祈念館」の建設、「満州開拓之碑」、「平和祈念之碑」の建立によって、戦争犠牲者への慰霊と平和を祈る証として後世に伝承されることになりました。

戦後五十年という節目の年を迎え、この機会に戦争について改めて考え、戦後半世紀にわたる日本とわがふるさとの歩みの中から新しい二十一世紀型の生活文化を創造し、夢と活力にあふれた村づくりを推進して参りたいと思います。

東白川村長 桂川 眞郷

十月十五日「戦後五十年を記念する集い」より

写  
真  
に  
見  
る  
村  
の  
50  
年



戦後、村を興した若者たち。昭和21年に結成されたニューススタイルバンドは、その象徴的な存在でもありました。



小学校の完全給食のスタートは、昭和27～28年。当初は各教室で食べていました。写真は昭和43年神土小。



昭和34年、神土小学校が日本一の健康優良校に…。くしくもこの年は創立50周年。村を挙げての祝賀会となりました。



昭和37年、有線放送電話竣工式典のようす



昭和30～40年代は、永久橋が続々完成。写真は36年、高橋の竣工。



昭和31年、神土後山に成人の山を設定。以後48年まで、新成人の記念行事として記念植樹祭を実施。

日本の長い歴史の中で、戦前、戦後という呼び方で時代を分けるのは、太平洋戦争がその最初となります。長く辛い時代に終止符が打たれたのは、昭和二十年。この終戦の混乱した時期から、いち早く立ち上がり、戦後日本の、そして村の復興の原動力となったのは、若者たちでした。二十年十一月には、戦後初の民主団体として東白川青年団を結成。二十五歳以下の青年男女約四百名が加わり、弁論大会や成人祭などエネルギー活動を展開しました。

翌二十一年には、日本国憲法が公布され、農地改革などが実施。文化日本、平和日本を合言葉に戦後の復興は急ピッチで進み、村でも農協や商工会などの団体が次々に発足。しかし、当時はまだ、食料難と栄養不足で健康を害し、結核を患う人も多かったようです。そうした中、村の復興も人の幸せもまず健康が第一と、昭和二十六年村議会の同意を得て「健康な村宣言」が行われました。

これを受け、学校では、健康教育が進められ、昭和二十七年から十九年までの間に小中学校で完全給食を実施。昭和三十四年には、神土小学校が健康優良校日本一に選ばれる快挙を達成しました。村でも成人病検診の実施や、東白川診療所の開設など健康には特に力を注ぎ、昭和四十年には、保健衛生部門最高の保健文化賞を受賞しました。

〈次ページに続く〉



昭和48年11月3日、第1回村民運動会が、新設された総合運動場で盛大に実施。1500人もの皆さんが参加し、大いに盛り上がりました。



伊勢湾台風からちょうど9年目となる昭和43年に起きた8・17災害は、総雨量が317<sup>ミ</sup>、最大時間雨量60<sup>ミ</sup>というまさに未曾有の集中豪雨。死者1名を含む被害総額3億円を超える大災害に、村の機能は停止を余儀なくされ、全村の道路、河川、農林地の復旧工事は、435か所に及びました。



4年の歳月と1億1千万円を投じた神土バイパス開通は、昭和48年のこと。白川町と加子母村を結ぶ村の主要道は、昨年、五加バイパスが開通し、今年、越原バイパスも一部完成。



昭和42年、明治の文明開化からちょうど百年、この年、村章を制定。

# 戦後 50年

この五十年の間に猛威を振るった自然災害に、「伊勢湾台風」と「八一七災害」があります。昭和三十四年、気象庁始まって以来の大型台風伊勢湾台風、村の被害総額は約一億円。また、その九年後の四十三年に起きた未曾有の大豪雨八・一七災害は、死者一名を含む被害総額が三億円を超え、復旧までに三年間の歳月を費やしました。自然の恐ろしさを肌で感じた特筆すべき出来事です。

村の農業もこの五十年の間に大きく移り変わりました。戦後農業復興のきっかけとなったのは昭和三十五年から始まった「新農村事業」です。生活物資の豊かさを求めるため、それにとりまうより多くの現金収入が必要となる時代となり、それまでの「自給自足型農業」から「換金農業」へと転換を目指したものです。村の特産「白川茶」が登場したのもこの事業によるもの。さらに、昭和四十五年国が打ち出した減反政策により、米に変わる換金作物の夏秋トマトやナスが登場。また、昭和五十六年度からは、ほ場整備が始まり、農地はもとより、生活環境も一変したほか、農業の大型機械化などを実現し、これにより生じた余剰労力を生かすため、昭和六十一年には、誘致企業岐阜部品(株)が生まれました。

昭和四十年代から五十年代には、神土バイパス、村民センターなどが完成し、また、長年の懸案であった小学校の統合も昭和五十五年に実現。新しい施設や道路ができました。平成と年号が変わった最初の年、

# 戦後50年

## 過去の体験を忘れずに

—戦後50年を記念する集い—



昭和50年、村民センターが竣工。新しい村の象徴ともいえる施設の誕生でした。



村おこしの起爆剤となった、ツチノコ騒動。つちのご館竣工は平成5年。



高齢者生活福祉センターせせらぎ荘のオープンは平成4年。お年寄りたちの「いこいの場」として好評です。

十月十五日、はなのき会館において「戦後五十年を記念する集い」が行われ、四百人を超える皆さんが参加しました。

### 戦時食体験コーナー



入れ煮た食べ物の試食が行われました。「あっさりしていて食べやすい」というのがおおかたの感想。忠実に再現したもので、何もなかった時代のそれと、何でもある現代のそれとは、やはり味も意味も違ってくるのでしょうか。また、この集いのメインとなったのは、戦争体験者のインタビュースライド「スライドで見ると戦争」と映画「聞け！わだつみの声」の上映。ともに「戦争」を考えるうえで

この日午前中には、はなのき会館前の慰霊塔で帰還軍人の皆さんや戦没者遺族の方々によって慰霊祭が行われ、午後からこの集いが行われたもの。会場では、一階に婦人の会の皆さんなどによる「戦時食体験コーナー」が、二階には、写真パネル展、村の戦後の写真展示や広報紙展示、また、懐かしいものから現在も使用しているものまでが並んだ電話機や計算機の現物展示も行われました。

人気を集めた戦時食体験コーナーでは、「いもご飯」や「まめご飯」などの展示に加え、「水団」と呼ばれる小麦粉を水でこね適当な大きさにちぎって、野菜と一緒にすまし汁に

インパクトの強いものでしたが、六人の方にインタビューを行ったスライドは、身近な人たちが登場し、体験談を語っているものだけに、会場での反響も大きかったようでした。

スライドに登場した安江恵美子さん（中谷）の作文を紹介しします。



### 「平和で自由に生きられる世界を」

東白川中学校三年 安江恵美子

私たちは、戦争のことはほとんど知りません。知っているのは、学校で習ったその歴史、戦争のつらさなどほんの一部のことです。しかし、戦争のことを先生などから聞いても「なんて残酷なんだろう」「なぜこんなことをするのだろう」と思うだけで、戦争の真のつらさや残酷さは、本当には分かっていないのだと思います。

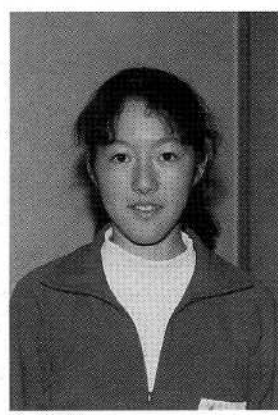
しかし、私たちのように戦争を体験していない人間は、今こそ戦争がどれだけの人々の自由や命を奪うものなのかを知るべきだと思います。なぜなら、これからはもう絶対にもそのような争いは起こしてはならないからです。

今、私たちは、自然豊かな東白川のすばらしい教育環境、そして新しく立派な校舎で、わかちあえる友達や親切な先生方に囲まれ、学校生活を楽しく送っています。しかし残念なことに、毎日、世界のどこかで戦争が起きています。そして当たり前のように、新聞やテレビでそのことが報道されています。戦死者が何人、民族紛争で何十万

元年は、東白川村が明治二十二年に誕生してから数えてちょうど百年目。この年の十一月三日、「立村百年記念大会」を村を挙げて盛大に行ったことは、記憶に新しいことでしょう。今年も戦後五十年。二十一世紀はもうすぐそこです。村では将来を考えるうえで、避けては通れない高齢化や若者定住などの問題に、真っ向から取り組んでいます。

の人々が避難生活を送り、食べる物がほとんどない中で、栄養失調で死んでいく子どもたち。これは、とても悲しいことです。このように戦争のために苦しんでいる人たちがいると思うと、本当に胸が痛むばかりです。

そういう人たちのためにも将来、できるだけ早く、戦争をこの世からなくし、誰もが平和で自由に生きられる世界にしたいと思えます。そのために私たちは、たとえ戦争を直接体験していなくても、まず戦争について考え、戦争のない世界を築くために過去の歴史や平和への意識を高めるとともに、お父さんやお母さんをはじめ、村民の皆さんが築いて下さった、平和で暮らしやすいこの東白川を守り、受け継いでいきたいと思えます。



安江恵美子さん



# 話題が いっぱい



ユーマアたっぷり語りかけるダニエルカールさん

## 文化の秋を満喫

### 文化講演会

「ちわーっス」、「おぼんでおます」

と威勢よく登場し、講演の初めから会場内を大いに沸かせてくれたのは、ダニエル・カールさん。去る十月三十一日、

はなのき会館で、十八回目となる文化講演会が、行われ、約五百人の皆さんが来場しました。

四年に一度の村の文化の「大イベント」文化講演会。

はなのき会館での講演会は、今年が初めて。今回は、夜間行ったことや、初めて入場料をいただいたことなど、入場者数が心配されましたが、ふたを開けてみれば、座席がないほどの超満員となりました。

今回は、「私の大好きなニッポン」と題して、講師に、テレビなどでおなじみのダニエル・カールさんをお迎えしました。

文化講演会の長い歴史の中でも初めての外国人。どんな話が飛び出すのかに注目が集まりました。いくつもの肩書きを持

つダニエルさんですが、中でも有名なのは「山形弁研究家」。山形弁を使っている楽しいエピソードの数々を



身ぶり手ぶりも交えて

実際にテンポよく話されるその話術に会場は、終始笑いっぱなしの状態。特に日本の都心部よりも地方の良さを強調されたダニエルさん。講演の最後には「私と一緒に地方文化の良さを守っていきましょう」と話してくれました。

### 住むには、こういう所が一番

講演会の前に控室のダニエルさんを訪ねてみました。「田舎専門の講師だから」と話してくれたダニエルさんは、大都市よりも村のような田舎がお気に入り。「人口が十五万を超えたら住めねえ。こうしたところは、落ち着くし、何より住んでる人が気取らなくて、温かい人ばかりだ」と気さくに話してくれました。



控室でもそのまんま

### 戦後五十年の節目に文化功労者を表彰

今回の文化講演会に先立って文化功労者の表彰式が行われました。これは、今年が戦後五十年という節目の年ということと、長い間の念願だった本格的な文化会館が完成したことを記念し、これまで村の文化面で功績のあった方々に対し行ったものです。表彰を受けたのは次の皆さんです。

故 小池正二氏：生前文化協会会長として、また歌舞伎愛好会員として、村の文化芸術の振興にご尽力されました。▼故 安江正逸氏：生前は歌舞伎愛好会会長として歌舞伎の振興発展にご貢献され、特に文化会館の早期建設にご尽力されました。▼安江久夫氏（平）：平和祈念館の建設、史料蒐集にご貢献されました。▼今井啓市氏（陰地）：戦記「平和への礎」の編集委員長として、その出版にご貢献されました。▼安江正史氏（神付）：地歌舞伎を多年にわたり愛好し、今年も高年齢にもかかわらず役者としてご出演されました。▼伊藤重雄氏（平）：文化財審議会委員、村史研究委員として村の歴史史料の研究保存にご活躍されています。▼田口たみへ氏（大明神）：民謡クラブ設立時から、踊りを通じて福祉関係の行事などに参加するなど、活躍中です。▼河田重喜氏（西洞）：文化財審議会会長、文化協会会長として活躍中です。▼村雲勝氏（日向）：文化協会設立以来、役員及び会長として文化芸術活動に貢献し、華道の指導者としてご活躍されています。▼今井邦光氏（平）：檜茶太鼓保存会長として、発足以来会の運営、後継者育成に活躍中です



表彰式の様子

# スポーツの秋を堪能

## 五加区民運動会

十月十日は、体育の日。この日は、全国各地でスポーツイベントが行われますが、村内でも、「五加区民運動会」と「越原保育園運動会」が行われました。

この両運動会は、十月八日に予定されていましたが、八日はあいにくの雨。この日は、神土保育園が場所を中学校体育館に変更し、運動会を実施しましたが、五加、越原は、十日に繰り上げ実施となったもの。この十月十日という日は、過去十年間に一度しか雨が降ったことがなく、なぜか雨が降らない日。今年もまさに運動会日和。会場となった五加運動場と越原保育園では大きな歓声がこだましていました。



五加保育園児も大活躍

でしたが、今年で十二回目を数えた五加区民運動会。競技種目も保育園児から、お年寄りの皆さんまで、どの世代でも、競技に参加すればもちろんのこと、見ているだけでも楽しくなるようなものばかり。地域が大きくなればなるほど、いろいろな意見があつて、まとまりにくいといわれるこうした催し、五加区民運動会が毎回、大会を収めている裏には、それを支える皆さんの陰の努力があります。

五加区民運動会を裏で支えるのは、五加区長嶋田進さんを大会長に組織されている運営委員会。五加地区の各種役職の皆さんはもとより、若手の皆さんが中心となつて会を組織しています。大会前の準備から、当日の進行などに行きたるまで運動会の全てを仕切

## 四百人が参加・秋の清流マス釣り大会

今や「魚釣り」は、れっきとしたスポーツ。今年も十月十五日、五加地内の白川を会場に「秋の清流マス釣り大会」が行われ、村内外から約四百人の皆さんが参加しました。大会前日には、柏本えん堤から下流、約二・五kmの範囲に約九百+を放流。大会は午前七時から十時まででしたが、午前五時から受付には、長蛇の列が…。匹数を競う大漁賞は、六十三匹を釣った大垣市の桐山宏一さんが、大物賞は、五一・二kgの大物を釣った可児市の木村一成さんがそれぞれ優勝しました。また、表彰式の後には、マツタケや県内産のお米など豪華景品が当たるお楽しみ抽選会や、ちびっこたちを対象にした「マスつかみ大会」も行われ、こちらも大好評。今年も、例年にもまして、参加者に家族づれも目立ち、釣った魚をその場で焼いて舌鼓…といった「食欲の秋」を楽しむ姿もありました。

## 四種目で初の試み、ふれあいスポーツ大会

十月二十二日、小学校を会場に「ふれあいスポーツ大会」が開かれ、ソフトバレー、男女混合綱引き、グラウンドゴルフ、ベタソクの四種目に二百五十人を超える皆さんが参加。スポーツの秋を楽しみました。この大会は、毎年冬季に行われた綱引き大会に変わるもので、誰でも気軽に参加できるスポーツを集めた祭典。エントリーしたチームも集落のものばかりでなく、家族あり、同級生あり、仲良しチームありとさまざまなチームが参加しました。四種目の中でも、ソフトバレーは、バドミントンコートで柔らかいボールを使って行うもの。この種目は一チームが四人。女子の部のほか、男女それぞれ二人づつで編成されるトリムの部、小学生か、六十歳以上の人を一人入れて編成されるファミリーの部の三部門があり、各部門とも白熱した試合の連続となりました。各種目の優勝は次のとおり。(敬称略)

- 【ソフトバレー】(トリム) M(女子) ビックリQ(ファミリー) 共同理容院ズ
- 【綱引き】大明神B【ベタソク】神間一吉チーム【グラウンドゴルフ】安江利子



見渡すかぎり、竿、サオ、さお…



ソフトバレーは熱戦の連続



五加区民の「輪」が成功の秘けつ

# ヨーロッパ研修紀行

去る九月二十三日から、十五日間、地方行政海外視察団の一員として、林務商工課の新田課長が、ヨーロッパ五か国を訪問しました。これは、地域づくりや高齢者福祉、障害者福祉などに関する視察、研究を目的とし、県と岐阜県市町村職員研修センターが主体となつて行ったもの。新田課長のヨーロッパ訪問紀行を紹介しましょう。

## 初めての海外研修

十五日間という長い海外生活、一度も海外の経験のない私にとって大変不安なものがありました。研修センターでの説明を受け、期待と不安を胸に出発当日を迎えました。今回の視察団は、総勢二十三人。九月二十三日、名古屋空港から一路イギリスに向けて出発しました。約十二時間三十分をかけた、イギリスヒースロー空港に無事到着。現地時間十七時五十分。日本との時差は八時間あまり。添乗員の説明を受け、入国手続きと両替を行い、イギリスの通貨ポンドと補助紙幣のペントをもらおうと

早くも頭の中が混乱状態…。

最初のハブニングは、二十四日の夜中に起きました。ホテルは一人部屋で、翌朝が五時ということもあって、目覚まし時計をセットし、旅の疲れから二人ともぐっすり眠り、ベルの音で目を覚まし、身支度をしてみると、外はまだ真っ暗。何と時計が、日本時間のままで、実はまだ夜中の一時三十分だったのです。二人で夜中に大笑いし、もう一度寝直し。翌日は、二人とも少し眠い目をこすりながら、最初の目的地デンマークへと向いました。

## 童話の国デンマーク

最初の訪問先、デンマーク。まず最初の驚きは、すれ違う自動車がすべてライトを点けていること。ガイドさんの話では、四年前から事故防止のため、昼間でもライトの点灯を義務付けられたそうで、追突事故が



バックingham宮殿をバックに (イギリス)

大幅に減ったとのこと。

偉大な童話作家クリスチャン・アンデルセンを生んだこの国は、文字通り「童話の国」。カラフルな十八世紀の建物とモダンな建物が調和した美しい街です。女性が創った国ということもあり、女性上位の国らしく、訪問した三つの施設全てが、女性がリーダーとなっているのが印象的でした。

セントフレテ市にある社会福祉保険局では、デンマークの社会福祉制度を、高齢者リハビリセンターでは、老人介護についてそれぞれ説明を受け、質の高い福祉行政を視察。その財源基盤は、日本では、とても考えられないような



オランダ マーストリヒト国際会議場



高い税金で、所得税は、最低四九%最高六八%、さらに日本の消費税にあたる付加価値税が二五%といった高い税率で実施されています。こんなに高い税金が受け入れられるのは、老後の生活が安心できること、また、教育費等も本代を除き、幼稚園から大学卒業まですべてが無料。さらに病院での入院や治療も子どもからお年寄りまで無料で受けられるといった政策が行われているためです。

次の視察地コペンハーゲンのコンベンションセンターは、国際会議場で広大な土地を利用した施設があり、国と市、そして民間がそれぞれ出資を行う一種の第三セクター方式で運営されており、施設も日本とは違い、完全には作らず、利用に応じた振り付けを行うといった合理的な施設が目につきました。

## 水の国オランダ

次の視察地オランダは、国土の約三〇%が海面下にあるため、いたるところに水路が縦横し、その水路を家畜の柵代わりとして利用しているのが目につきました。平坦で山一つない牧草地帯：あのトレッドマークの風車は、観光用のみが見せる程度で、現在はほとんど使用されていないとか。

この国の最初の視察地は、経済の中心地アムステルダム。この新しいビジネスエリアとして世界各国の企業が参加し、ヨーロッパの中心的な役割を果たすことにより国際的な地位を得ることが目的のようでした。また、ここから約六〇km南のロッテルダムでは、都市の再開発状況を視察。中でも住宅エリアは、例えば老人ホームは、学校などの公共的な施設が近くにある、街の中心に建設するよう法律で決まっているなど、日本との考え方の違いに驚きました。

## ビール大国ベルギー

ベルギーは、日本の約十二分の一の国土しかない小さな国ですが、ビールの醸造元が五百社以上もあり、ビールが国民的飲料水として親しまれている国です。この国の公用語にはオランダ語とフランス語があるため、国務大臣もそれぞれのポジションに二人づつおり、民族問題を抱える国特有の不合理

な一面もありました。

ここでは、日本の皇室と大変親しい間柄にあるベルギー王室の王宮の建物を外から見たほか、よくテレビ画面に登場する旧EC本部の建物や市庁舎等を見学。街並み全体が中世、近世の姿を崩すことなく残されており、街全体が博物館といった印象を受けました。

## 芸術の国フランス

フランス、パリは、世界中の人がロマンを求めてやってくる街。芸術やファッションに代表されるように大変魅力のある街です。中でも代表されるルーブル美術館は古代から中世のすべての芸術を備えた文化の殿堂。建物も十六世紀王宮建物で、館内で有名な絵画の数々を目の前にし、カメラのシャッターを切らずにはおれませんでした。

ナポレオンの勝利の象徴として建造した凱旋門から放射状に走る十二本の大通りには、信号機が一つもないのに、車は事故もなくスムーズに流れており、また、ここには、歌にも歌われているシャンゼリゼ通りがありました。

視察したディファンス国際会議場は、五階建てからなり、会議場、見本市場、駐車場と各部門に分けられ、また地上にはブティックやレストラン、映画館などもあるなど、大きな国際会議を演出できるだけの規模となっていました。

## 紳士の国イギリス

ヨーロッパの西端に位置し、島国特

有の保守性と、新しいファッションや音楽を生み出す革命的な面を持ち合わせているイギリス。女王や王室の位置付けも独特ですが、紳士の国も最近様子が変わってきて、女性の方が強くなり、紳士もなりをひそめているとか。また有名な二階建てバスも最近では道路事情にあわなくなり、新しいものはなく、紳士もバスも時代の流れに流されているようでした。

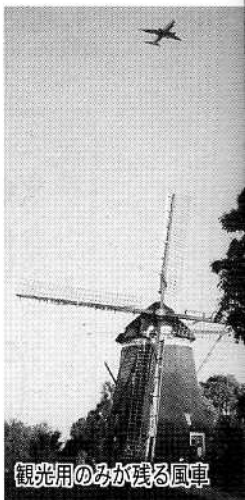
視察先のロンドンドックランドは、かつて世界貿易を支える英国経済の中心地。しかし、貨物船の大型化やコンテナ輸送など時代が変わり、次々ドックが閉鎖され、十五万人もの港湾労働者が職を失い、街全体がスラム化したそうですが、一九八一年から民間が中心になって再開発に着手。住宅や雇用の場はもちろんレジャー、観光などで各エリアを設けて、着々と再開発が行われている様子が伺えました。

今回ヨーロッパ五か国を訪問し、各国のいろいろな施設、そして歴史的な建物などをたくさん視察させてもらいましたが、各国共通して感じたことは、非常に歴史や文化に誇りを持って、大切にし、それらをうまく日常生活に取り入れている面でした。

大変貴重な機会を与えていただきましたことに感謝したいと思います。本当にありがとうございます。



凱旋門とシャンゼリゼ通り



観光用のみが残る風車

# おし せ ら

## こんにちは 社協です

十月一日より展開している赤い羽根共同募金運動。十月末日現在で、六十二万百十三円のご協力をいただいています。今後イベント会場などに募金箱を設ける予定ですのでよろしくお願ひします。

また、十二月一日より、歳末たすけあい募金運動が始まります。福祉の村づくりのために、ご協力下さい。

### 年末調整は

### 正しく行っとね

税制改正によって、今年の年末調整から次の点が変わっています。ご注意下さい。

①税率の適用範囲の変更。

②給与収入が二千万円（昨年は千五百万円）までの人が年末調整の対象となりました。

③配偶者の控除額、扶養控除額が三十八万円（昨年は三十五万円）となるなど各種控除額が変わりました。

④パート収入が百三万円（昨年は百万円）までの人が控除対象配偶者となりました。

本年の特別減税は、減税割合が一五割（昨年は二〇割）、最高限度額が五万円（昨年は二百万円）です。

なお、税務署では、次の日程で年末調整説明会を開催します。必ずご出席下さい。

【対象者】法人、個人白色

◆とき／十一月二十二日（水）午後一時三十分

◆ところ／白川町民会館

【対象者】個人青色

◆とき／十二月六日（水）午後一時三十分

◆ところ／東白川村商工会館

※説明会当日には、必要な諸用紙をお渡しします。

### 国の教育ローンを をご利用下さい

国民金融公庫では、高校や専修学校、大学などに入学・在学される子どもを持つ皆さんに対し、『国の教育ローン』を取り扱っています。

【対象者】大学、短大、専修学校、高校、各種学校に入学・在学する子どもを持つ保護者

【利用額】百五十万円以内（学生、生徒一人）

【返済期間】八年以内（据置期間は在学期間以内ただし最長四年）

【利率】三・二五割

【返済方法】毎月元利均等返済（賞与月増額返済可）

【保証】（助教育資金融資保証基金または保証人

※詳しくは、国民金融公庫多治見支店 ☎〇五七二（二二）

### いじめ問題と家裁

### 岐阜家庭裁判所

最近、学校でのいじめが大きな社会問題となっています。

家庭裁判所が、学校でのいじめの事件全てを扱うわけではありませんが、いじめが犯罪行為にあたる場合などは、扱うこととなります。

いじめの事件が捜査機関などから家庭裁判所に送られてくると、家庭裁判所では、非行の内容や少年の抱える問題とともに、非行の背景にあるいじめの実態を的確に把握し被害者のことも十分考慮したうえでいじめの再発を防止するため有効かつ適切な指導や処遇は何かといった観点から審判を行います。

家庭裁判所としては、今後学校などの関係機関との連携をより密接に行うなど、一つ一つの事件の審理を通じて、いじめ問題の解決という社会的課題に積極的に取り組んでいきたいと考えています。

## 伸びよう伸ばそう青少年

— 11月は全国青少年健全育成強調月間 —



## 保健婦だより

「眠れぬ時の入眠術」

- ① 軽い体操を。血行が良くなり質の良い眠りを誘う。
- ② 読書を。本は眠りのセレモニとして有効。
- ③ 就寝前に食べない。食べ物が身体に入ると内臓の働きをつかさどる交換神経が活発になり、目がさえる。
- ④ 仕事などの悩みを寝床に持ち込まない。
- ⑤ 眠れなくても気にしない。
- ⑥ 朝まで起きていよう」と決めると、いつの間にか眠ることが多い。
- ⑦ 寝る前に風呂に入る。四〇度前後のぬるめの湯は効果的。

## 狩猟シーズン

を迎えて

十一月十五日は、ハンターにとって待望の狩猟解禁です。平成六年度中の狩猟事故は全国で三十八件発生し、十人の方が亡くなられ、三十一人の方が負傷されています。これらの事故原因は、暴発、矢先（発砲先）の不確認誤射の順です。無事故で快適な狩猟をしていただくため、特に次の二点に留意して下さい。

### ①法令の遵守

法令に定められた事項を守れば、事件・事故などは絶対に発生しないはず。今一

度狩猟者、猟銃所持者としての遵守事項（マナー）を再確認しましょう。

### ②基本の遵守

事故の大半は、猟銃などの基本的な取り扱いを守らなかつたため発生したものであります。狩猟に関しては、常に矢先の安全確認、脱砲の励行などに努めましょう。また、猟銃の盗難や置き忘れなどがしばしば猟場で発生しています。こうしたことは、殺人・強盗などの凶悪事件に発展する恐れもあります。車内に猟銃を放置したまま離れることなく、かならず自分の目の届く範囲内に置くなど、保管管

理の徹底に努めて下さい。

## 国民年金基金に

加入しませんか

国民年金基金とは、自営業等の方々のために老齢基礎年金に上積みし、より豊かな老後を保証する新しい制度です。

### ◆加入できるのは？

自営業の方など国民年金の一号被保険者が対象になります。保険料を免除されている人、農業者年金に加入している人は加入できません。

### ◆毎月の掛け金は？

掛け金は選択する給付の型、口数、加入時の年齢によって決まります。掛け金の上限は

月額六万八千円です。

### ◆年金の給付は？

加入口数によって年金額が決まります。自分の将来設計に合わせ、老齢基礎年金（月額六万五千円）の上積みとしての年金額を決めて下さい。

### ◆税金は？

掛け金は全額、社会保険料控除の対象となります。また、お受け取りになる年金には、公的年金控除が適用されます。日本は、男女ともに世界の長寿国となりました。国民年金基金は長い老後を一生涯にわたり支えます。サラリーマン並のゆとりある老後実現のため、ぜひ加入しましょう。

# けいじばん

【戸籍】 (敬称略)

## ● 誕生おめでとうございます

(下野) = 今井 克幸 幸乃  
さつき  
 (柏本) = 安江 雅彦 孝太  
千佳子

## ● いつまでもおしあわせに

{ 高木 誠 (黒 淵)  
 { 今井 貴子 (美濃加茂市)

## ● おくやみ申し上げます

松島 つる 86歳 (中谷)  
 今井 倉太 94歳 (平)  
 田口 茂 62歳 (加舎尾)

## 【善意】 (敬称略)

- 【社会福祉協議会へ】  
現金5万円 = 今井和道 (平)
- 現金1万円 = 匿名
- 【東白川小学校へ】  
産経新聞写真ニュース (1年分) = 安江忠昭 (陰地)
- 【東白川中学校へ】  
絵画1点 = 榎大名建築設計事務所、中島・木村建設工事共同企業体、川尻・仲光電気工事共同企業体、大栗(株)ポータブルランプ = 旧校舎お別れ会実行委員会一同
- 賞状盆 = 東白川村婦人の会一同
- 【神土保育園へ】  
さつまいも40キロ = 田口貞造 (中通)
- 【五加保育園へ】  
バラの苗15本 = 安江雅彦 (柏本)
- 【商工会の営繕ボランティア】  
・東白川中学校…体育館入口扉修理など3か所  
・東白川小学校…うさぎ小屋の修理など3か所  
・越原保育園…教室の引戸の修理など3か所  
・五加保育園…運動具倉庫棚取付けなど3か所
- 【はなのき会館へ】  
エレクトーン1台 = 桂川真文 (岐阜市)

# TOPICS

## 成果

### 飛騨路で評判

### 東白川の味



ブース会場は高山市民文化会館前

去る十月八日から十五日までの間、高山市などを会場に行われた「味フェスタ'95」に備ふるさと企画が参加しました。

このイベントは、「食」をテーマに、全国食文化交流プラザ事業中央推進協議会などが主催して行ったもので、ふるさと企

画は高山市民文化会館前で行われた「薬市薬座IN高山」に店を出したものの。今回のバザーでは、トマトジュースやしそジュース、五介井などのおなじみの商品ももちろん好評でしたが、何ととっても「あまごの塩焼き」や「つちのこ五平」など、その場で食べられる商品は大人気。期間中にその数なんと、塩焼きを約二千匹、つちのこ五平を約三千本販売したとか。

平常でも「小京都」といわれ観光客があふれる高山市。この味フェスタの期間中、十月九、十日には、高山まつりが行われたこともあって、この両日は、食事をとる暇もないほどだったようです。



飛ぶように売れた「つちのこ五平」

## 約束

### 「ぜったい火あそびはしません」

### 保育園幼年消防まつり

十月十七日、はななき会館で「可茂地域幼年消防まつり」が開かれ、白川町、七宗町、東白川村の三町村、十一保育園の園児たち約三百人が参加しました。

このまつりは、可茂地域少年防火婦人委員会、可茂消防事務組合などが、園児に火の怖さや、正しい扱い方を知ってもらおうと毎年行っているもの。この催しが東消防署管内にまわってくるのは三年に一度。しかも、管内には三町村あるため、村が会場となるのは十年に一回だけというものです。



越原、五加両保育園の誓いのことば



参加園児全員で防火の願いを大空へ

まつりは、神土保育園の園児の「め組のパレード」でスタート。参加した園児たち全員が法被姿で、内容も歌あり映画あり影絵や手品、腹話術など満載。最後に越原と五加保育園児が「誓いのことば」を元氣に行いました。フィナーレでは、全員で、防火の願いを書いた風船を飛ばしました。

## 収穫

### いけるぞ！地場産りんご

### 甘みも色も上々のできばえ

「桃、栗三年、柿八年…」なんていう言葉がありますが、日向の村雲孝平さん宅で四年目にして見事なリングオが実りました。

ふるさと企画で製造販売しているリングオジュース。この原料は、全て長野県から取り寄せられています。「何とか村でもリングオができないだろうか」と役場農務課がリングオの苗をあっ旋したのが四年前。気象条件のことなどもあり、なかなか難しいといわれながら、栽培講座などを重ねその結果が出たものです。

村雲さん宅のリングオは、王林、フジ、陽光の三本。「春に毛虫に芽を食べられたりはしましたが、三十個くらいできました。特別に手を入れたのが良かったのでは…」とは村雲さんの話。

色も、大きさも立派なもので、一ついただいたところ味もなかなか。味の館で糖度を測定したところ標準的なものとは大差がないほどでした。味の館の榎間昭二さんは、「甘みは十分ありますし、ジャムにでも使えるのではないのでしょうか」と話してくれました。



四年目の収穫に喜ぶ村雲さん

# 話題集まれ!

## 功績

選挙管理委員二十四年  
桂川さんに自治大臣表彰



喜びの桂川完二さん

“こんな賞をいただけるようなことは、何もしとらんのに：本当に驚きました”と話して下さったのは、去る十月六日東京で行われた「国民参政百五周年・普通選挙七十年・婦人参政五十周年記念式典」の席上、選挙関係功労者として自治大臣表彰を受けた桂川完二さん（黒潮）。

桂川さんは、昭和三十五年から二十四年間にわたり村の選挙管理委員として、また任期中には五期二十年にわたり選挙管理委員長として尽力され、こうした功績が高い評価を受け今回の表彰となったものです。今回の式典では、藍綬褒章、内閣総理大臣表彰、自治大臣表彰に全国から二百七十七人の方が表彰され、県内では、桂川さんを含め四人の方が表彰を受けました。

“選挙管理委員をやらせてもらっていたころの思い出のようなことは何もありませんが、いところからか、村長さんや村会議員の皆さんの当選証書附与式の際、激励の言葉を差し上げることが恒例となって、同じこともいえないので、そのことばをいろいろ考えたことが思い出されます”と話して下さいました。

## 発表

“東中らしさ”が高い評価  
道徳教育研究発表会



公開授業は廊下までびっしり

の二か年、文部省から道徳教育推進校の指定を受け、先生と生徒が一体となって取り組んだ成果を発表したものだ。この指定校は、県下では、小学校二校、中学校二校の四校だけとのこと。

今や社会的な問題となっている中学生の自殺やいじめ。東中では“豊かな心と主体性を育てる道徳教育”を目標として掲げ、生徒の主体性を特に重点課題に取り組んできました。この日の内容は、その成果ともいえる公開授業と体育館で四人の先生によるインタビュー形式の発表会でした。“この取り組みで、教師と生徒の距離が一層縮まり、また、ありのままの生徒の姿が評価されて本当に良かったと思います”と中原教頭先生は話してくれました。

去る十月二十六日、東白川中学校において「道徳教育研究発表会」が行われ、遠くは、富山県や三重県などからも含め、県内外から百三十人を超える教育関係者が出席しました。

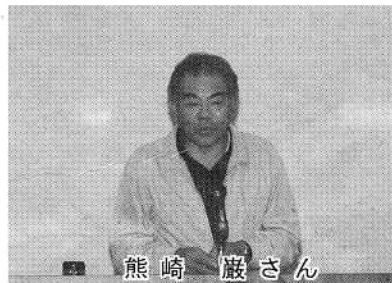
これは、中学校が、平成六年度、七年度



発表会は、インタビュー形式

## 研究

有効微生物群を利用し  
環境に優しい農業推進



熊崎 巖さん

ん約四十人が参加しました。

この研究会は、村の「健康農産物を育てる会」（会長・今井好美さん）が主催し行ったもの。

（勸自然農法国際研究開発センター理事長の熊崎巖さんを講師として迎え、有効微生物群を活用した、生ゴミの堆肥化によるゴミ減量運動や汚水浄化など環境保全型農業に関する実例を交えた話やその応用範囲が健康分野にまで広がっている話などを盛り込みながら、実際に使用している皆さんとの話し合いの時間も持たれるなど、内容の濃い研究会となりました。

“ぼかし肥”を使った環境に優しい「環境保全型農業」については、広報六月号でも紹介しましたが、去る十月十七日、この環境保全型農業の研究会がはなのき別館で行われ、加子母村などからの参加者も含め、こうした農法に興味を持つ皆さ



研究会のようす



越原保育園運動会より

今月の笑顔さん

この頃の漫画わからずひなた  
ほこ やなせたかし

とかく難かしい法律を漫画で  
解説するほどの、今は世の中漫  
画時代となっています。

この句の作者はプロの漫画家。  
その人がこの頃の漫画は分らな  
いと嘆きながらひなたほこをす  
る。

「日向ぼこ」は冬の季語です  
が、冬とはいえ十一月末から十  
二月のあたあたかい日……という  
感じがする言葉です。

哲人の顔して駱駝日向ぼこ  
濱崎素粒子

動物園のらくだが冬の陽射し  
の中で目を細めている光景です。

さて、十一月十五日は七五三。  
あんな子がもう一人欲しい七

五三 福森妙子

……と思ってもう遅いか……。

みんなが公園…のよつたなよページ

去る九月、神戸市から久野山さんというこ  
家族が、榎の子神社の参拝に来村されました。  
この手紙は、その際、案内をされた村雲次郎  
さん（下親田）あてに届いた礼状ですが、手  
紙の主、久野山眞美さんは、一月に発生した  
「阪神淡路大震災」の数日前、夢枕にツチノ  
コが現れ、地震を予言。難を逃れたそうです。

前略、先日、雨の中、突然お伺いし、ま  
た、茶菓のもてなしを受け、本当にありがと  
うございました。私たちは、夢で見た土地に  
引っ張られるようにあちこち旅行してお  
りますが、施設外の現地の方々との交流は初  
めてなので、本当に温かい気持ちになりまし  
た。それは、表情豊かで、愛嬌のあるツチノ  
コが住むにふさわしい「土地なのだなぁ」と  
何ともいえない安堵感にも似た気持ちに包み  
込まれました。「神戸」という地名は本当に  
すばらしいと思います。なだらかな斜面に茶  
畑と稲田が広がり、この地に住む人々を見守  
っているような「神の庭」のよ  
うな感じがしました。

それでは、皆様お元氣にお過  
ごし下さいますよう心からお祈  
り申し上げます。  
まずは、取り急ぎごあいさつ  
まで、失礼します。 敬具  
神戸市中央区 久野山 眞美



職場から

今田屋

「一番悩  
んだことは  
新しい店舗  
の位置です  
ね」と話し  
てくれたの  
は、今井啓  
市さん。今  
月は、この

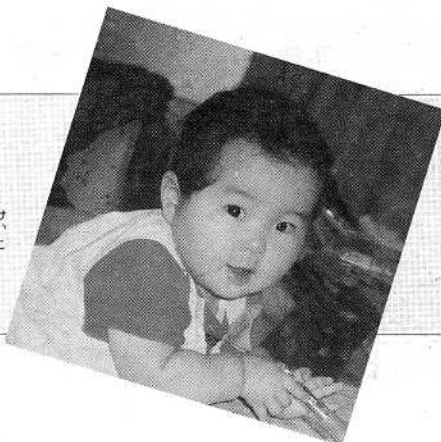


四月に新しいお店をオープンした陰  
地の今田屋さんを訪ねました。  
陰地パイパスのコースが決定して  
から、車でみえるお客さんのことを  
考えて前のお店の向かいに新しいお  
店を構えた今田屋さん。売場面積も  
前のものより二倍広くなったとのこ  
と。「昔ながらの八百屋は、狭いと  
ころでこせこせしていました、そ  
うしたイメージを一新してゆったり  
と買い物ができるようにしま  
した」とは今井さんの話。食料品に  
雑貨、仕出しも扱うこのお店。お客  
さんからも「お店がきれいになった  
し、広くて買い物しやすい」と評  
判も上々のようです。



わが家のスター

▲安江 慶子ちゃん  
(忠さん・琴美さん  
日向)



# 2 ツーショット

新婚さん



高木 誠さん・貴子さん（黒淵）

「知り合ってから約一年の交際を経て『ゴールイン』」。今月は、十月二十九日に結婚式を挙げられたばかりの新婚ホヤホヤのお二人、黒淵の高木誠さん貴子さんご夫妻をお訪ねしました。

美濃加茂市ご出身の奥さんは、村の夏まつりなどの行事にも来たことがあるそうで、「いろいろな行事があって楽しそうな村」と村の印象も語ってくれました。ご主人がスポーツマンであることはいうまでもありませんが、奥さんも中学、高校とソフトの選手だったスポーツウーマン。「家族そろってスポーツができるような明るい家庭を作りたい」と話してくれたお二人。お子さんは「健康なら何人でも」と話してくれました。

## 今月のことば

歴史は単に学ぶだけでなく私たちが作っていくものだ。後世の人が見て、そこから何かを学びとれるものを残すには、私たちの中に志がなければならぬ。  
中村桂子（中日新聞から）



「『柏本』というのは、柏などの樹木に関係した名であろうか。：江戸時代を通じて、五加地域のことを柏本五箇村と総称していた。また、この柏本は慶長ごろに『田ノ頭村』と称したこともあった。田ノ頭は草分け、すなわち一番最初に開拓された土地を意味している」。〔新修東白川村誌より〕

五加地区で最も早く拓げ、中心的な役割を持っていた柏本地区。ここに鎮座する五加神社の春祭りには、子どもたちの「杵振り踊り」が奉納されています。五穀豊穡を祈念するための踊り、といわれるこの杵振り踊り。この踊りが始まったのは、昭和三十五年のこと。この年は、先月号でも掲載しましたが、五加地区の五つの神社が一つになって五加神社となった年。この記念の年に何か新しい行事を、と取り入れられたもののようにです。

## 図書室発・あなたへ



「八月六日上々天気」  
長野 まゆみ著

昭和十六年、少女の目を樂しませる贅沢品が消え、友人が軍人の妻となっていく時代が始まっていた。

夫の突然の志願。

そして夫の実家である広島への疎開。

暗い時代の流れの中

次々と消えていく人と

風景、記憶。

ささやかな幸福を樂しむ

時を惜しむように……

時は昭和二十年を迎えて

いた。そして八月六日……

## ホットアングル

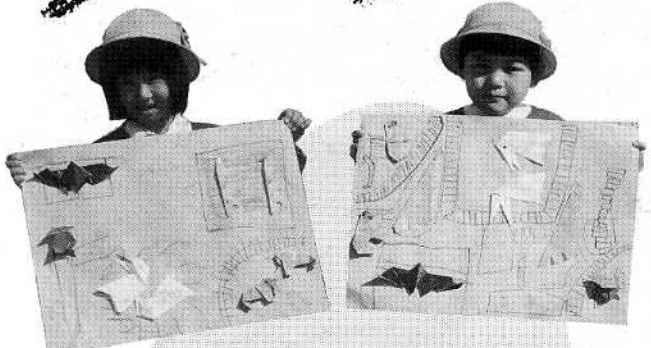


11月3日文化の日に、はなのき会館で行われた「芸能発表会」での1コマ。民謡教室からゆかた姿で飛び出した子どもたち。下は保育園児から、上は小学校3年生までという編成で「津軽甚句」と「りんご節」の2曲を披露。難しい歌ばかりですが、日ごろの練習どおりに大きな声で一生懸命歌う姿が印象的でした。



このコーナーの子  
もたちみな同じ年。  
10年後、20年後「広  
報」をみれば……  
1歳のあの子の顔が……

# 発表の作品



▲「どうぶつえん」  
五加保育園  
むらくもさやかちゃん (柏本)

▲「どうぶつえん」  
五加保育園  
ふるたしおりちゃん (柏本)



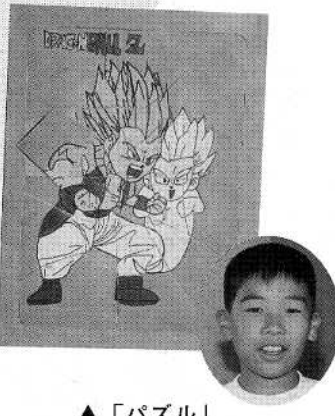
▲「モンキーパークのおさるさん」  
東白川小学校1年生  
田口史武さん (陰地)



▲「運動会」  
東白川小学校2年生  
今井成美さん (宮代)



▲「植物の絵」  
東白川小学校4年生  
安江 真衣さん (柏本)



▲「パズル」  
東白川小学校5年生  
五十川旭伸さん (久須見)

○自が墓の供花となるとは知らずして妻買い置きし花の種子播く  
古田眞之助  
万葉にうたわれし百合の花咲きて育みし娘と喜びぬ今朝 今井詩論一  
飛驒の里来れば囲炉裏の鉄瓶に背を丸めぬし亡き母思ほゆ 安江 香  
○友の来て久々に語る戦後五十年酷暑忘れる昼のひととき 安江 化平  
眼を病みて光眩しく籠りつつ幼児の澄みし瞳を思ふ 今井 かな  
○纏れたる糸ほぐしつつ雨の日を孫の衣作らむむすび糸なす 安江 澄  
○電線に音符の様に並びぬし燕去りたり子育て終えて 安江 節子  
青空に幟はためく霊場に伶人の舞ひ巖かに納む 安江 龍玉  
青き実丸く脹らむ秋更けて紅き樞の実とならむため 小池 弘子  
声高に千鳥足にてゆく人あり夕暗迫るつり橋の上に 安江とくよ

眠る前仕掛けし自動洗濯機真闇の中に動き始めぬ  
千ばつのすごさ思わせ水田の深く大きなひび割れの跡  
小林 道子  
○クラス会英才も又鈍才も老いれば同じ一夜賑わう 安江 順子  
消灯の廊下を長く影引いて眠れぬ患者ひそと歩めり 荏田 清美  
○拾ひたる山栗加でる部屋の隅蟋蟀音色を競ひあひ啼く 三戸 きり  
○百年の我が家の歩み知る木犀黙して今年もたわわにぞ咲く 早瀬 久子  
改築の始りし家に風呂等も不自由しつつ雨の日を居り 田口かずみ  
疲れ果て覚えなきまま眠りしが覚めて未明の水のうまさよ 安江 すみよ  
母の味思ひ出しつつ紫蘇の実を炊けどその味継ぐ者もなし 安江 守平  
追いつめられ目醒めし夢の芒々と高なる鼓動に吾に戻りぬ 伊藤 美枝  
伊藤 重雄  
あなたも作品をお寄せくださいー初心者、とくに若い人たちの投稿を  
歓迎します。偶数月の二十日までに神戸伊藤重雄宛に出して下さい。



道路も施設も環境も村の姿が生き生きと変化し、充

こぼれ話  
道路も施設も環境も村の姿が生き生きと変化し、充  
実し、整っていくことは、実に頼もしいし、うれしいことだ。だが、ただ一ツだけ気になることがある。▼この間、ある道路工事の作業現場を通り過ぎた。整然と切り取られた山肌を見て、あっと思った。そのあたりは、サワギキョウが群生し、ナツハゼが黒い実をいっぱい実らせていたところ。それが見事に削り取られてしまっていた。サワギキョウの群生地は村の中にもそんなに多くない。そしてナツハゼも。なんとか他の地へ移す配慮ができなかったものかなあと思う▼見事なヒノキの美林が育つ裏側で、昔はどこでも見かけたササユリ、クマガイソウ、アツモリソウ、ズミ、カタクリなど、草場や雑木林にしか育たない植物が、減りに減っている▼折角、立派になつていく村がゆとりと潤いを兼ね備えるために、一つの工事をを行うにも、更に細かい心配りが必要であろう。(H)